

公益社団法人 土木学会は 技術・学術・文化・人の 融合の場です

現在、学生会員を含めた土木学会個人会員数は約38,000人です。個人会員は土木学会を通じて、様々な分野で活躍している会員と交流することができます。公益社団法人として、社会に寄与する技術、学術、文化、人の四輪が融合するのが、土木学会です。

皺(四輪)がよるまで、土木学会員。

入会は随時受け付けております。手続きは土木学会ホームページ(www.jsce.or.jp)より簡単に行うことができます。



会 員 募 集 概 要

土木学会は、土木に携わる方、土木に関心をお持ちのすべての方々の参加をお待ちしています。お気軽にお問い合わせください。

正会員

- ①個人
- 土木工学や土木事業に関心がある方
 - 土木工学に関する専門的あるいは実践的知識を更に深めたい方
 - 土木工学や土木事業に関する知識や経験をより広く活用したい方
- など、当学会の活動に賛同される個人
- ②法人
- 建設業、建設コンサルタント、その他土木に関連する事業を行い、土木技術を有する法人

学生会員

土木工学に関する専門的知識を修めるため、大学、工業高等専門学校、高等学校およびこれらに準ずる学校に在学中の方

※聴講生、研究生を除きます。

特別会員

学会の活動に賛同し、ご支援、ご協力いただける法人

※法人会員・特別会員については、別に定める申込方法・会費等がありますのでホームページをご覧ください。



公益社団法人 土木学会では、魅力ある多数の特典を用意し、皆様の入会をお待ちしております。

1 新しい知識の習得とネットワークづくりに役立ちます!

- 人材・技術情報が満載の「土木学会誌」(年12冊)が配布されます。
- 本会が発行する刊行物(既刊200冊、毎年新刊20冊程度)を会員特価(原則1割引)・送料無料で購入できます。
- 土木図書館蔵書の書籍を無料で閲覧できます。
- 本会が主催する全国大会・講演会などで発表ができます。
- 本会が主催する講習会・シンポジウムなど(年間約130回)に会員特価で参加出来ます。
- 学会論文デジタルコンテンツ(25万件)を閲覧することができます。
- 土木学会誌等によって、土木技術や社会の動きなどの最新の情報や土木遺産・文化を知ることができます。
- さまざまな学会行事や海外26協定学協会行事の情報を入手できます。
- 種々の委員会に参加することにより、その分野の専門家と交流ができます。
- 最新ニュースが月1回メールにて配信されます。

2 自己啓発に役立ちます!

土木学会の継続教育プログラム(講習会、講演会、シンポジウム等)に会員特価で参加でき、土木学会認定土木技術者、技術士、APECエンジニア、RCCM、土木施工管理技術士などの資格をお持ちの方のCPD(継続教育)単位の取得に役立ちます。技術士1次試験の合格率は、非会員と比較して本会会員の方が高い傾向にあります。

また、論文賞、技術賞をはじめ、各種表彰があり、会員のキャリアアップに役立ちます。

3 社会的信用が得られます!

土木学会は、災害等の発生時に調査団を派遣し、また、科学的根拠と合意形成に基づいた社会基盤整備や地球温暖化の対策への提言を行っています。土木学会の会員になることは、土木技術者としての自覚を持って社会に貢献しようとする意思表示の証です。日々の活動を行うことにより、土木技術者としての社会的信用が得られます。

4 充実した支部活動により身近でさまざまな特典が得られます!

全国の8支部では、支部独自の活動により、さまざまな情報・プログラムの提供を行っています。また、市民講座、小中高生見学会など、一般向けのプログラムを通じ、地域の教育・文化活動にも貢献しています。

- 各種講習会、選奨土木遺産の選定、支部表彰(各支部)
- 学生の将来設計を支援するVISIT(職場訪問)事業(北海道支部)
- 東北の土木技術を語る会(東北支部)
- コンクリートカヌー大会(関東支部)
- 体験型見学会「エクスカージョン」(中部支部)
- 小中高生見学会と教員免許更新講習会支援(関西支部)
- 「身近な土木を描いてみよう!」図面コンクール&授賞式(中国支部)
- 2橋(明石海峡大橋・大鳴門橋)まるごと体験ツアー(四国支部)
- 韓国土木学会との交流(関西支部)

5 自己啓発のための経済的負担が軽減されます!

土木学会の個人会員になると、非会員と比べて年会費の2倍以上の特典が得られます。

項 目	会 員	非会員	差 額
会 費	12,000円	0円	△12,000円
学会誌	0円	約1,800円×12冊/年	21,600円
オンラインジャーナルの閲覧	閲覧可 (年間購読料4,000円)	閲覧不可	
全国大会参加費	10,000円	20,000円	10,000円
講習会参加費(例:「新しい高性能鋼材の利用技術に関する講習会」)	5,000円	7,000円	2,000円
学会出版物購入(例:2017年制定コンクリート標準示方書【施工編】+送料)	5,450円+0円	6,050円+640円	1,240円
土木図書館利用	無料	400円	400円
土木学会CPDシステム利用(年間)	無料	6,000円	6,000円
合 計	32,450円	61,690円	29,240円



頼れるパートナー、土木学会

入会申込書の記入についてのお願い

- ①② 氏名欄は姓と名を分けてご記入ください。なお、フリガナはカタカナでご記入ください。 ※氏名欄に入力できる範囲はそれぞれ全角で10文字、半角英字で20文字までです。氏名の長い方は省略できる部分を調整し、できるだけ範囲内に収めてください。
- ③ 会員資格は番号に○を付けてください。 ※学生会員は、在学証明書または学生証のコピーを申込書裏面に貼付して提出してください。
- ① 正会員：土木工学専門の教育を受け、その業務に従事している者、等 ② 学生会員：土木工学に関する学校に在学中の者 ※研究生、聴講生を除く
- ④ 生年月日欄は西暦で、マス目に年月日をご記入ください。
- ⑤ 性別は該当する番号に○を付けてください。
- ⑥ 学会誌送付先は希望の番号に○を付けてください。
- ⑦⑪ 自宅住所、勤務先所在地は下記の例を参照のうえ、正確にお書きください。ただし、大字・小字は記入がなくとも郵便物が届く場合は記入の必要はありません。電話番号、FAX番号は市外局番から記入してください。郵便番号は7桁を正確にご記入ください。

住所記入例	都道府県	市区郡	町村 大字小字	丁目番地	気付
	東京都	千代田区	丸の内	2-2-5	〇〇ビル
	愛知県	名古屋市千種区	徳川山町	4-6-15	〇〇寮101号室
	群馬県	群馬郡	群馬町大字群馬	1234	〇〇様方

- ⑧ 勤務先欄は正式名称を記入してください。ただし、株式会社は(株)、有限会社は(有)と省略してください。学校に勤務されている方、学生の方は学校名を記入してください。部・課・職名は、職名が不要な場合は省略してください。学校の場合は学部、学科名をお書きください。
- なお、学生会員で⑥欄の学会誌の送付先が学校になる場合は必ず研究室名を記入してください。
- ⑨ 業種コードは勤務先の業種で業種別コード表の該当する欄の番号を記入してください。
- ⑩ 専門コードは専門コード表の個人に該当する番号を記入してください。
- ⑫ 学歴欄は、卒業当時の学校名を記入してください。大学院修了(在学)の方は学部卒業年次、学校名、学部名、学科名を併記してください。
- ⑬ 学位欄は修士号、博士号をお持ちの方のみ記入してください。
- ⑭ 論文集欄は購読希望者のみ○を付けてお申し込みください。
- ※ 各項目についてWEB名簿掲載可・掲載不可について○をしてください。なお、会員専用ページからご自身で内容を細分化して選択できます。

官庁			地方公共団体			学校			学協会		
国土交通省	その他の官庁	独立行政法人	都道府県	市町村	関連団体(地方公社等)	国公立大学	私立大学	その他の学校	学会関係	協会関係	その他(財団等)
111	112	119	331	332	339	441	442	449	551	552	559
建設業			その他の民間						その他		
総合建設業	その他建設業	コンサルタント業関係	電力・ガス関係	私鉄	製造業関係	JR関係	高速道路会社関係	その他の民間			
661	669	771	772	773	774	775	776	779	900		

専門コード									
構造関係	水利・海岸関係	土質・岩盤関係	交通・計画関係	土木材料関係	事務管理	設計関係	施工関係	その他	環境関係
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10

論文集購読料 年間4,000円

J-STAGE(科学技術情報発信・流通総合システム)に掲載される20分冊の土木学会論文集オンラインジャーナルの年間購読料です。
※詳細は、土木学会論文集編集委員会：<http://committees.jsce.or.jp/jjsce>をご参照ください。

会費について

- (a) 会費は規則により前納していただくことになっております。年度は毎年4月から3月です。
- (b) 会費の振込みは現金書留でお願いいたします。**個人会員会費の銀行振込みはお取扱いいたしておりません。**
- (c) 本会では個人会員の会費および論文購読料に対し、個人の希望に合わせた請求書、領収書は発行しておりません(領収書は入会手続き完了後にマイページより入手可能)。
- (d) 年度途中で入会される場合は、必ず送本開始希望月を明記し、これに見合う会費を月割りで計算し送金してください。なお、1～3月に入会される場合は、前述の月割り会費に次年度会費を加算してお振込みください。次年度会費が入りませんと会員としての登録ができません。
- (e) 会費に学会誌の購読料が含まれています。
- (f) 払い込まれた入会金および会費については定款によりいかなる理由がありましてもご返金いたしませんので、ご了承ください。

正会員	入会金	1,000円	年会費	12,000円(月割り	1,000円)
学生会員	入会金	不 要	年会費	6,000円(月割り	500円)

2回目からの会費のお支払いは「銀行口座引落し」がご利用いただけます。「預金口座振替依頼書」をご希望の方は下記までご連絡ください。

申込方法

入会申込書に記入、捺印の上、会員課宛に郵送ください(FAX・E-mail不可)。
会費、入会金、論文購読料(希望者のみ)は、現金書留でご送金ください。

申込書の送付および不明な点は土木学会会員・企画課宛にお願いいたします。

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内) TEL：03-3355-3443 FAX：03-5379-2769 E-mail：member@jsce.or.jp

※退会の際には必ず書面にてご連絡ください。ご連絡のない限り継続となります。

公益社団法人 土木学会 入会申込書(個人)

会員番号

（記入例参照のうえ、**太枠の中**を記入してください。WEB名簿掲載の可・不可については○をし）
てください。チェックのない場合、勤務先情報、学歴が公開項目となります。

申込年月日 年 月 日

① フリガナ ② 氏 名 (かい書 で記入)	姓	名	印	③ 会員資格 (○印を 付ける) 1. 正 2. 学生	④ 生年月日(西暦) 年 月 日 生	⑤ 性 別 (○印を 付ける) 1. 男 2. 女
学会誌送付先 (○印を付ける)	⑥ 1. 自 宅 2. 勤務先					
⑦ 自宅住所 (名簿公開 可・不可)	⑦ (都道府県) (市 区 郡) 郵便番号 ー 丁目番地号(記入例 1丁目13番5号は1-13-5と記入) (町 村 大字 小字) (ビル名等の気付) 電話番号(記入例 03-3355-3441と記入) FAX番号(記入例 03-5379-2769と記入) 携帯番号(記入例 090-1234-5678と記入) E-mail					
	⑧ 名称(社名・校名) 部(部・課・職名)					
	⑨ 業種コード 記入事項を参照のうえ、該当する数字をご記入ください ⑩ 専門コード 記入事項を参照のうえ、該当する数字をご記入ください					
	⑨ (都道府県) (市 区 郡) 郵便番号 ー 丁目番地号(記入例 1丁目13番5号は1-13-5と記入) (町 村 大字 小字) (ビル名等の気付) E-mail 電話番号(記入例 03-3355-3441と記入) FAX番号(記入例 03-5379-2769と記入)					
⑫ 学 歴 西暦でご記入 ください (名簿公開 可・不可)	(在学者のみ記入する) 修 士 ・ 博 士 入学年次 年 月入学(第 年編入) 卒業年次 年 月卒業予定 (大学院在学者は学部を、大学院修了者は学部卒業と大学院修了を併記する) 学(校) 学部 学科 年 月入学 年 月卒業 大学大学院 専攻 年 月進学 年 月(修士課程・博士課程)修了					会員資格 支部 県コード 通信区分 年会費入金年月日 論文入金年月日 入 金 額 入 金 額 入金方法 入金方法 引 当 開 始 引 当 開 始 引 当 終 了 引 当 終 了
学 位	⑬ 学修士 学博士 学博士					
論文購読 (有料¥4,000)	⑭ 希望する 希望しない					
送金内容	年 月から入会希望 送金額 円 月 日 現金書留で送金 予定 ・ 済					